

液状試薬

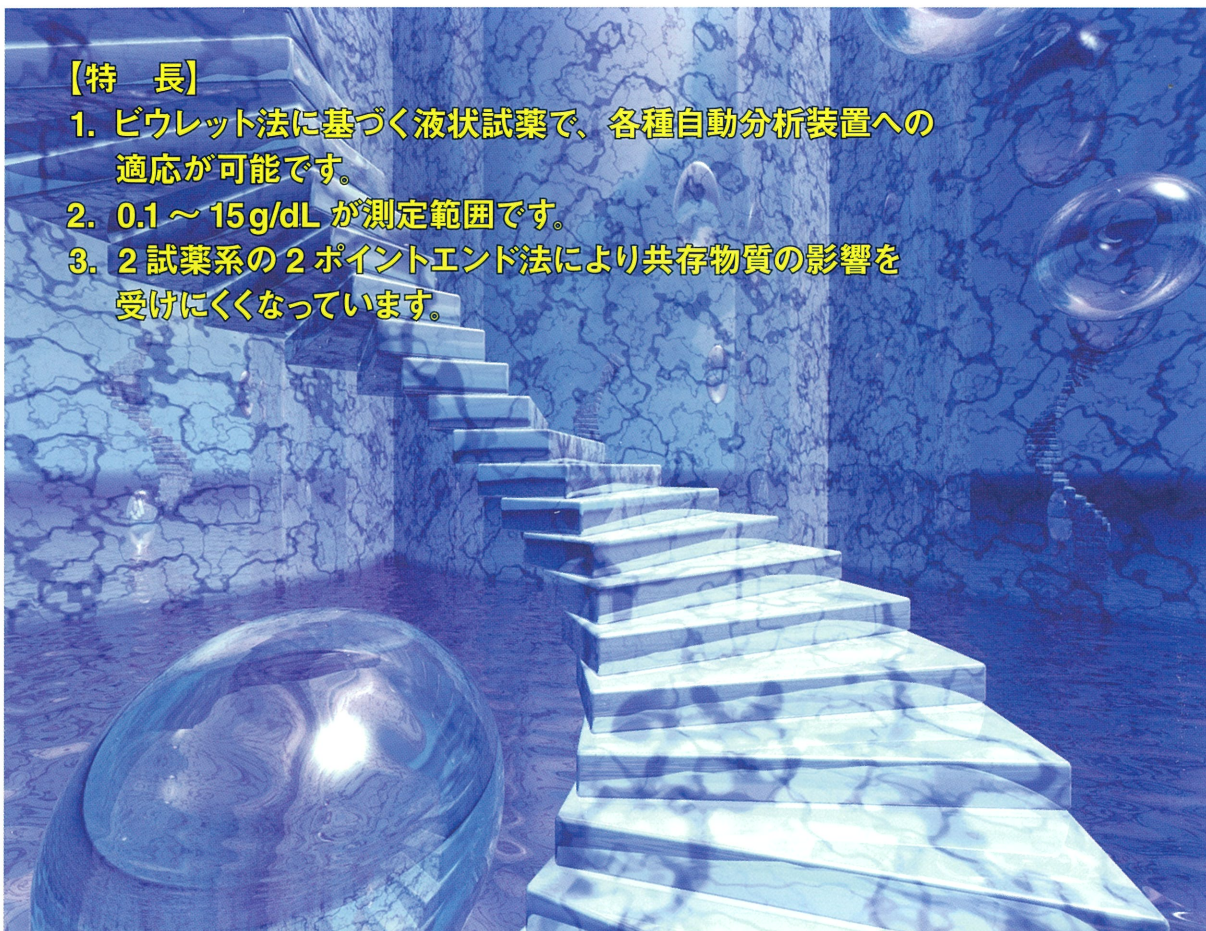
N-アッセイ

L TP-S

ニットーボー

【特長】

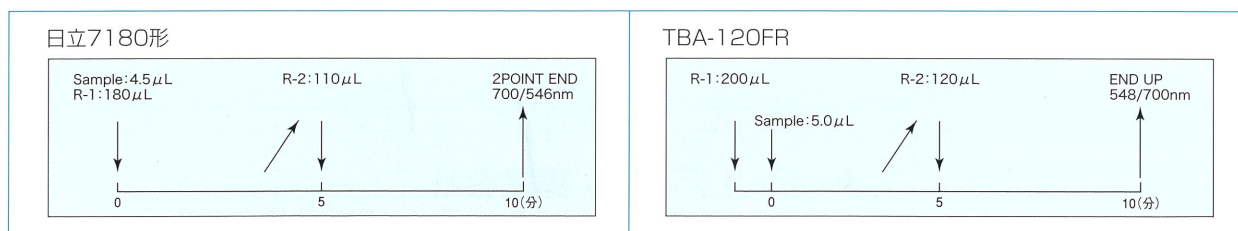
1. ビウレット法に基づく液状試薬で、各種自動分析装置への適応が可能です。
2. 0.1 ~ 15g/dL が測定範囲です。
3. 2試薬系の2ポイントエンド法により共存物質の影響を受けにくくなっています。



商品名	商品コード	R-1 / R-2	包装	開封後安定性	有効期間
N-アッセイ L TP-S ニットーボー	12385114	R-1	50mL × 4本	4週間	製造後1年
	12385214	R-2	30mL × 4本	4週間	製造後1年
TP/ALB 標準血清	9297231	標準血清	3mL × 4	—	製造後1年
マルチケム S	92903026	標準血清	2mL × 6	—	製造後1年

自動分析装置への適応例

各種自動分析装置への適応は、別途パラメーターをご請求ください。



《測定原理》

検体中の蛋白は、アルカリ溶液中で蛋白中のペプチド結合と銅が錯体を形成し紫紅色に発色します。この生成した錯体に基づく色調変化を 546nm での吸光度の変化量として捉えることにより、濃度既知の標準血清を用いた検量線から検体中の総蛋白を定量します。

参考データ

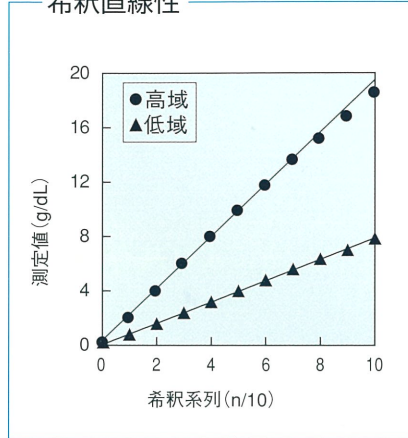
(自社、日立7180形自動分析装置にて測定)

同時再現性

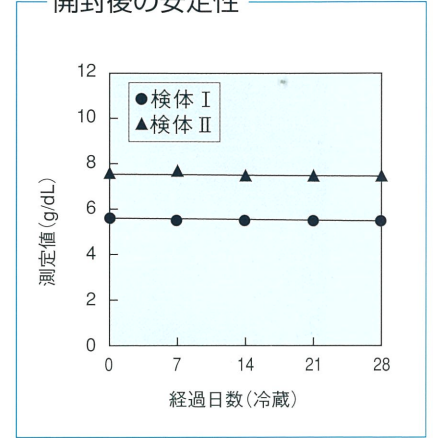
単位：g/dL

No.	検体 I	検体 II
1	5.3	8.6
2	5.4	8.6
3	5.4	8.6
4	5.4	8.6
5	5.4	8.6
6	5.4	8.6
7	5.4	8.6
8	5.4	8.6
9	5.4	8.6
10	5.4	8.6
11	5.4	8.6
12	5.4	8.6
13	5.4	8.6
14	5.4	8.6
15	5.4	8.6
16	5.4	8.6
17	5.4	8.6
18	5.4	8.6
19	5.4	8.6
20	5.4	8.5
データ数	20	20
最大値	5.4	8.6
最小値	5.3	8.5
範囲	0.1	0.1
平均値	5.40	8.60
標準偏差	0.02	0.02
変動係数	0.37%	0.23%

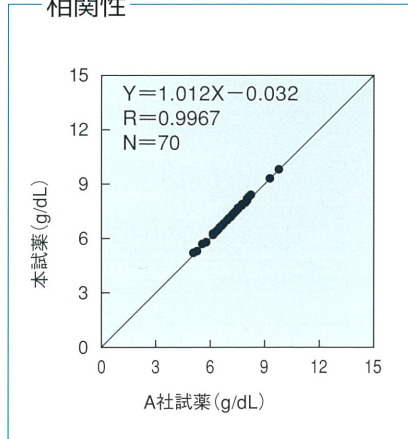
希釈直線性



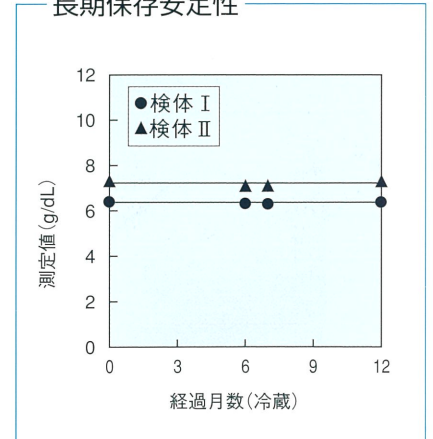
開封後の安定性



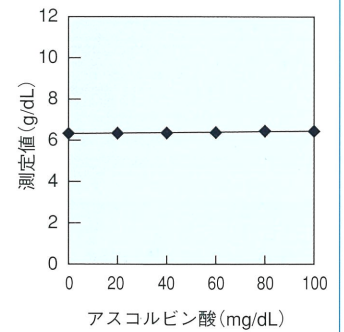
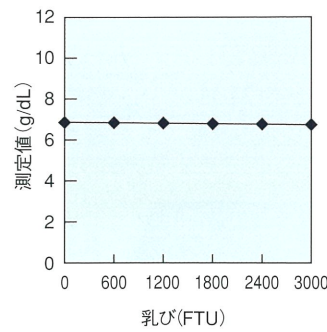
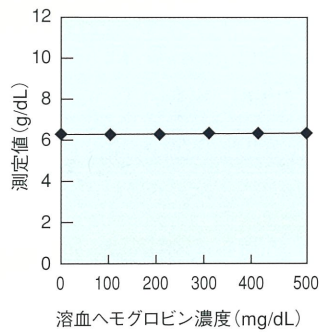
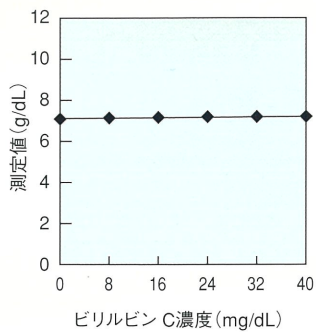
相関性



長期保存安定性



共存物質の影響



製造販売元：ニッポーメディカル株式会社

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

問い合わせ先 ニッポーメディカル株式会社

TEL.03-4582-5420 FAX.03-3238-4590